

感染症情報 3月17日～23日

府下小児科192医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	1,786例	(堺市 166例)
②RSウイルス感染症	279例	(堺市 26例)
③溶連菌感染症	204例	(堺市 36例)
④咽頭結膜熱	60例	(堺市 7例)
⑤水痘	56例	(堺市 4例)

府下300医療機関(堺市29)から

インフルエンザ 606例(堺市 45例)

報告数による順位。前週比16.6%減の2,493件。感染性胃腸炎が府下で前週から20%減、堺市で前週222例→今回166例。RSウイルス感染症が府下で6%減、堺市で前回31例→今回26例。溶連菌感染症が府下で22%減、堺市で前週43例→今回36例。定点当たり大阪府で1.06、堺市は1.89。咽頭結膜熱が府下で7%増、堺市で前週4例→今回7例。水痘が府下で56%増、堺市で前週3例→今回4例であった。先週4位だった伝染性紅斑は府下で前週60例→今回47例は22%減、堺市で5例→3例であった。

インフルエンザが府下で前週700例→今回606例で13%減。堺市は前週59例→今回45例で24%減。定点当たり大阪府は2.02、堺市は1.55であった。

府下300医療機関(堺市29)から

新型コロナウイルス感染症 668例(堺市 71例)
大阪府定点 2.23 堺市定点 2.45

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
30	58	41	51	48	42	62	77	53	84	122	668

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前回664例→今回668例で4例増、定点当たり2.21→2.23であった。堺市で前週95例→今回71例で25%減、定点当たり3.28→2.45であった。特に80歳以上で前週比50%増であったとある。

麻疹の報告が中河内ブロックと豊能ブロックで各1件あった。風疹の報告はなかった。